

道南ひきこもり家族交流会「あさがお」

□会の目的

「ひきこもり」に悩む人々が増えています。ひきこもりは病名や障害名ではなく、何らかの事情によって、一定の期間、社会との関わりから身を引いている「状態」を示すもので、善・悪の問題ではありません。その人にとっては「自分を守る」ために必要なプロセス」だったり、大切な「休息の時間」という場合もありますので焦りは禁物です。しかし、長引くと再び社会に関わりにくくなって、本人も家族も悩み苦しむことがよくあります。この会は、そのような家族や当事者の皆さんが体験を語り合い、情報を交換し、学習することなどを通して、ひきこもりに悩む人びとを支え、支援することを目的に、様々な活動を行っています。

□会の活動

- ① **毎月第2日曜日13時30分～15時30分、函館市総合福祉センターあいよる**（若松町33-6）で**例会を開催**し、体験を語り合い、支援情報などについて学びます。
なお、あしよるに面した八幡通は道曜日は駐車できます。
- ② **講演会やセミナー**などを開催し、ひきこもりについての正しい理解や支援のあり方について、社会への情報発信に努めます。
- ③ ご家族・当事者のご希望があれば、**ハガキや手紙**をお送りすることもできます。
- ④ **ひきこもり体験者のつとめ「樹陽のたより」**の定例会を、**毎月第2日曜日の11時～13時、函館市総合福祉センターあいよる**で開催しています。テーマを決めて話し合うのではなく、気軽にぶらっと顔を出せるような「おしゃべり会」です。
- ⑤ **参加費無料**、参加予約は不要ですが、家族・当事者以外で初めて参加をご希望の方は、事前に安藤共同代表にご連絡ください。
- ⑥ 特定の**政治団体・宗教団体の宣伝・勧誘はお断り**します。

□参加者

- * 「ひきこもり」に悩む当事者や家族の皆さん
- * 「ひきこもりかな？」と心配になっている当事者や家族の皆さん
- * 当事者・家族といっしょに考え、語り合うサポーター

（精神科医、臨床心理士、社会福祉士、精神保健福祉士、地域包括支援センタースタッフなどの方々もボランティアとして参加しています）

□連絡先

共同代表：安藤とし子 電話 080-1898-3025 メール ichi.ryu.aka@gmail.com

事務局：野村俊幸（社会福祉士・精神保健福祉士）

電話 090-6261-6984 メール tnomura@sea.ncv.ne.jp

〒042-0931 函館市湯川町 1-25-4 /FAX 0138-57-3041

HP アドレス <http://asagao.starfree.jp/>

